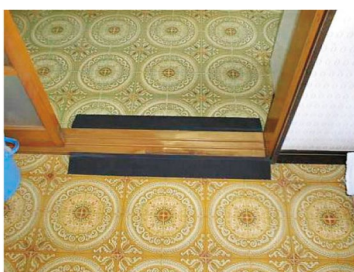




住宅改修後の動作指導(浴室)

理学療法士による浴槽の出入りに関する動作分析の結果、浴槽左側部にＬ字型手すり(縦手すり部分)を設置しなくても、安全かつスムーズな動作であると判断し、水平手すりのみの設置となった。



すりつけ板の設置

すりつけ板は、木材を加工してつくったものと、福祉用具として市販されているもの(アルミ製、木製、ゴム製など)がある。



ベンチの設置

玄関における生活環境整備の例。



下駄箱上への手すりの設置

玄関における生活環境整備の例。



手すり・玄関台(式台)の設置

玄関における生活環境整備の例。



床上げ

床上げによる段差解消の例。



手すりの位置が便器に近すぎるトイレ

青線が最良の位置。

Ｌ字型手すりの縦手すり部分の設置位置が便器に近すぎて、立ち上がり時に役に立たなかった例。実線(青)位置が、このトイレを使う利用者にとって、立ち上がりやすい設置位置。



前方空間が狭小なトイレ

しゃがみ位にて使用する和式トイレと違い、洋式トイレにおいては便器の前方の空間が必要なため、単に和式トイレを洋式に変更すると、前方空間が狭小で、便座への立ち座りに支障がでる。



改修後

もともとの便器を 90° 回転し、手すりガードを取り付け、前方空間を確保した例。利用者は便座への立ち座り時に介助が必要であったが、この改修により不要となった。



住宅改修中のトイレ（既存トイレの撤去）



シャワーいすと浴槽内いす

シャワーいすの座面を浴槽縁の高さに合わせることで、シャワーいすに座ったままの状態から直接、浴槽内に入ることができる。浴槽内いすは、浴槽の出入り時には、踏み台の代わりとなって段差を小さくし、浴槽に入っているときには低めのいすとなり、立ち座りを楽にする。

シャワーキャリアと懸垂式リフトの機能をもつ福祉用具

寝室などでシャワーキャリアに移乗し、浴室でリフトを操作するとシャワーキャリアのシート部分が分離し、浴槽に入ることができる。

